



QC-ACCEL



ALM/QC・UFT自動化開発支援ツール
SAPGUI for Windows・Web対応

Ver.11.5 (ALM/QC・UFT Ver.11.5版)

Ver.12.0 (ALM/QC・UFT Ver.12.0版)

※住友大阪セメントは日本で最も絶滅が危惧される「ツシヤマメコ」の保護を目的とした森づくりをしています。

ALM/QC・UFTを活用した自動化のSCRIPT開発・各種設定作業を強力に支援し、自動化効果を圧倒的に高めます。

特長

すぐに使える容易さ

QC-ACCELのユーザーインターフェースは極めて容易で、トレーニング無しでご利用頂くことができます。それによりALM/QC・UFTの活用効果をスピーディに生み出します。

標準機能の活用

ALM/QC・UFTの標準機能を最大限に活用した自動化資産を構築します。構築した自動化資産はALM/QC・UFTの標準的なスキルがあればメンテナンスが出来ます。

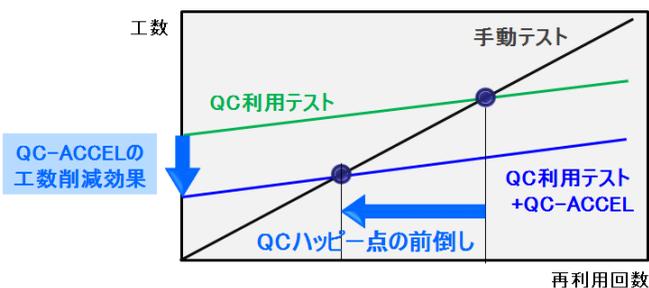
汎用性の高いSCRIPT

アプリケーションの表示言語の多言語対応・明細入力行数の可変数対応・データへのランタイム変数設定による値の動的設定対応等、様々なデータパターンに対応します。

効果

ALM/QC・UFTによる自動化の開発工数を半減します！

QC-ACCELは、UFTのSCRIPT編集やALM/QCのテスト計画設定など、QC自動化開発において特に工数の大きい作業を支援することにより、ALM/QC自動化の開発工数を半減します。ALM/QC自動化による工数削減効果は、開発した自動化資産を再利用することで得ることが出来ますが、QC-ACCELを利用すると、より少ない再利用回数でその効果を生み出すことが出来ます。



自動化資産の品質を高めます！

```
コンポーネント名: ZSCKV45_請求修正_通常登録
説明:
作成日: 2012/05/26
作成者: 046766
```

```
変更履歴
\\yymv\td\name\sumitem\ 変更内容
SAPGuiSession("Session").SAPGuiWindow("SAP Easy Access - コーポレート")Activate
SAPGuiSession("Session").SAPGuiWindow("SAP Easy Access - コーポレート")Maximize
SAPGuiSession("Session").SAPGuiWindow("SAP Easy Access - コーポレート").SAPGuiOKCode("OKCode").Set "ZSCKV45"
SAPGuiSession("Session").SAPGuiWindow("SAP Easy Access - コーポレート").SendKey ENTER
SAPGuiSession("Session").SAPGuiWindow("受注伝票登録: 第一画面").SAPGuiButton("受注").Click
SAPGuiSession("Session").SAPGuiWindow("登録【電池】請求修正プラス: 概要")SAPGuiEdit("得意先発注番号").Set Parameter("ia_VBKD_BSTKD")
SAPGuiSession("Session").SAPGuiWindow("登録【電池】請求修正プラス: 概要")SAPGuiEdit("受注先").Set Parameter("ia_KUAGV_KUNNR")
SAPGuiSession("Session").SAPGuiWindow("登録【電池】請求修正プラス: 概要")SAPGuiEdit("出荷先").Set Parameter("ia_KUWEV_KUNNR")
```

ia_VBKD_BSTKD	20800540020	登録【電池】請求修正プラス: 概要	得意先発注番号
ia_KUAGV_KUNNR	IW000001	登録【電池】請求修正プラス: 概要	受注先
ia_KUWEV_KUNNR	IW000001	登録【電池】請求修正プラス: 概要	出荷先
ia_Table1_2_1	IW000001	登録【電池】請求修正プラス: ヘッダデータ	照会範囲: 取
ia_Table1_3_2	B1230400	登録【電池】請求修正プラス: ヘッダデータ	照会範囲: 取
ia_Table1_4_3	IW000099	登録【電池】請求修正プラス: ヘッダデータ	照会範囲: 取

QC-ACCELにより、人手によるミスを無くするとともに、SCRIPTや各種設定を標準化します。

SCRIPT自動編集では、コンポーネントパラメータ、初期処理、画面キャプチャ処理など誰が操作しても共通の設定となり、SCRIPTを標準化します。テスト計画やデータ入力フォーマットなど、同じ仕様で自動作成し、全体的に保守性の高いテスト資産を構築します。

QC-ACCEL は SAPシステムのテスト自動化を加速します！

◆ スクリプト自動編集

☑ 定型的なスクリプト編集を自動化

スクリプトコンポーネントのスクリプト編集を自動的に
に行い、手動での編集工数を大幅に削減します。

- ① 画面入力値をパラメータ化
- ② 共通初期処理関数の呼出し処理を追加
- ③ ユーザ定義関数の追加
- ④ 画面切替直前に画面キャプチャ処理を追加
- ⑤ スクリプト多言語対応
- ⑥ 明細入力行数の可変対応
- ⑦ フォルダ内全コンポーネントを一括自動編集
- ⑧ 編集前のスクリプトを自動バックアップ

The screenshot shows the '自動編集対象コンポーネント' (Automatic Editing Target Component) configuration window. It includes options for selecting components (single or multiple), defining folders, and various editing options such as adding common initialization, user-defined functions, and image capture. It also features a multi-language dropdown set to '日本語' and a checkbox for saving previous scripts.

☑ Webアプリケーション対応

SAPGUI for Windowsに加え、Webアプリケーションを記録したスクリプトにも対応します。

☑ アプリケーションの多言語での実行に対応

アプリケーションを日本語や英語など複数の言語で動作させ、テストやカスタマイズなどを実行する場合、特定の言語で記録したスクリプトは、他の言語では正常に動作しない場合があります。

QC-ACCELは、UFTで記録したスクリプトを、記録時とは異なるアプリケーションの表示言語で実行した場合にも正常に自動実行が可能なスクリプトを生成します。

☑ 明細の可変行数入力に対応

購買発注など、ヘッダと明細からなる画面においては、テストデータは明細が必ずしも1行とは限りません。

そのような場合、スクリプトの明細行入力部分を入力データ数に応じて繰り返す処理を行うよう、QC-ACCELが自動的に編集を行います。これにより明細の可変行入力に対応したスクリプトを自動生成し、自動テストの可用性を高めます。

☑ テストデータにランタイム変数を使用しデータの動的設定に対応

本機能により編集したスクリプトは、テストデータに以下のランタイム変数を設定するとテスト実行時に値を動的に設定します。

- | | |
|--------------|------------------------------------|
| %TODAY% | : テスト実行時のシステム日付 |
| %TODAY(0)% | : テスト実行時のシステム日付の月初日付 |
| %TODAY(999)% | : テスト実行時のシステム日付の月末日付 |
| %TODAY(N)% | : テスト実行時のシステム日付のN日後(マイナス値の場合は、N日前) |
| %SKIP% | : 該当画面項目への入力をスキップ |

☑ 画面キャプチャの取得有無をデータによりコントロール

本機能により画面キャプチャ処理を追加すると、テストデータに画面キャプチャ取得有無を指示する項目を追加します。自動テストのデバッグなどで実行する際に余分な画面キャプチャを残したくない場合などに便利です。

◆ テスト計画自動登録

☑ テスト計画設定作業のほぼ全てを自動化

QC-ACCELに添付しているExcelテンプレートに、テスト計画設定データを定義し、QC-ACCELによってALM/QCへテスト計画を自動登録します。これにより、自動化開発者にとって最も負荷の高い、テスト計画・データテーブル・データ入力シートに関連する登録・設定作業の殆どを自動化し、大きな工数削減効果を生みます。

- ① ALM/QCにテスト計画定義の作成
- ② ALM/QCのテスト計画へコンポーネントを組み込み
- ③ ALM/QCのテストリソースにデータテーブルを作成
- ④ ALM/QCのテスト計画へデータの動的設定
- ⑤ Excelのデータ入力シートの作成

☑ 動的データ設定・フィルタの活用

テスト計画とデータを分離する動的データ設定を採用し、テスト計画の可用性を高めます。またテスト計画にフィルタ項目を自動追加し、実行対象のデータをフレキシブルな設定を可能とするなど、ALM/QCの機能をそのまま利用可能な自動テストを生成します。

詳細設定時

Excel設定シート

簡易設定時

QC-ACCEL画面で指示

テスト計画自動登録

QC テスト計画

- ① ALM/QCにテスト計画定義の作成
- ② ALM/QCのテスト計画へコンポーネントを組み込み

Component

Component

Component

Parameters

- ④ ALM/QCのテスト計画へデータの動的設定

QC データテーブル

Parameters

- ③ ALM/QCのテストリソースにデータテーブルを作成

MS-Excel

- ⑤ Excelのデータ入力シートの作成

◆ 各種設定の一括登録

☑ Excelへの定義により、各種自動化資産を一括登録

① ビジネスコンポーネント／スクリプトコンポーネントの一括登録

- ◆ テンプレートコンポーネントに設定した情報(アプリケーション領域の設定・スクリプト)を引き継ぐことができます。

② ALM/QCのテストリソースのデータテーブルヘータの一括アップロード

- ◆ ExcelをALM/QC・UFT互換形式に変換しアップロードすることにより、アップロード時の不具合を回避します。

③ ALM/QCのテストセットの一括登録、テストセットへのテスト計画の一括組み込み

- ◆ ALM/QCに設定済のテストセットをダウンロードし、再度アップロードすることができます。

【上図:コンポーネント登録の定義データ 下図:テスト計画へのコンポーネント組み込み用定義データ】

システム定義項目(列固定)						ユーザ定義項目(2行目の見出し)	
フォルダ	コンポーネント名	コンポーネントタイプ	作成者	作成日	責任者	開発担当者	開発完了予定日
30.販売	ZSCA080_製品返品_通常登録		046786		046786	SCS12004	2012/7/12
30.販売	ZSCA086_出荷伝票登録_通常登録						
30.販売	ZSCA088_製品出庫確認						
30.販売	ZSCA090_請求伝票登録						
30.販売	ZSCK006_請求チェックリスト出力						
30.販売	ZSHW016_会計承認一括実行(締日)						
30.販売	ZSHW007_請求書出力						
30.販売	ZSHW008_請求一覧出力						

テスト計画情報		コンポーネント情報			
テスト計画フォルダ	テスト計画名	コンポーネントフォルダ	コンポーネント名	テスト順序	
30.販売	S01 037-01_製品返品処理	30.販売	ZSCA080_製品返品_通常登録	1	
30.販売	S01 037-01_製品返品処理	30.販売	ZSCA086_出荷伝票登録_通常登録	2	
30.販売	S01 037-01_製品返品処理	30.販売	ZSCA088_製品出庫確認	3	
30.販売	S01 037-01_製品返品処理	30.販売	ZSCA090_請求伝票登録	4	
30.販売	S01 037-01_製品返品処理	30.販売	ZSCK006_請求チェックリスト出力	5	
30.販売	S01 037-01_製品返品処理	30.販売	ZSHW016_会計承認一括実行(締日)	6	
30.販売	S01 037-01_製品返品処理	30.販売	ZSHW007_請求書出力	7	
30.販売	S01 037-01_製品返品処理	30.販売	ZSHW008_請求一覧出力	8	

システム要件

OS	Windows® Windows®7 32Bit/64bit
CPU	Intel iCore5 2200Mhz 以上
Memory	4GB 以上
HDD	10GB 以上の空き容量
前提Software	ALM/QC : Ver.11.5 または Ver.12.0 (日本語版・英語版) BPT : ALM/QC Ver.11.5 または Ver.12.0に対応したBusiness Prosess Testing UFT : Ver.11.5 または Ver.12.0 (日本語版・英語版) Excel : Microsoft Excel 2010・2013 32bit (XLS形式・XLSX形式に対応) .NET Framework : .NET Framework4.5
制約事項および注意事項	<ul style="list-style-type: none">・ スクリプト自動編集機能は、SAPGUI for Windows・WEBのみに対応します。・ スクリプト自動編集機能以外の機能は、アプリケーションの種類を問わずご利用頂けます。・ UFTがライセンス認証されたPCにて実行する必要があります。・ 管理者権限のあるWindowsユーザIDでインストール頂く必要があります。・ UFTの「スクリプトコンポーネント」に対応し、「ビジネスコンポーネント・テスト」には対応しません。・ ALM/QCのテスト計画のデータ設定方式は、動的データ設定のみに対応します。・ ALM/QCのリポジット保存ディレクトリを共有設定する必要があります。

価格・ライセンス

- **価格** : オープンプライス
 - ALM/QCのライセンスご契約数と同一ライセンス数にてご契約いただけます。
 - QC-ACCELのライセンスは、PC固有ライセンスです。

保守サポート

- **保守料** : 本体価格の18%/年

以下の保守サポートをご提供いたします。

- QC-ACCELに対するお問合せへの対応
- 不具合修正や機能改善などパッチのご提供
- ALM/QCバージョンアップに対応したソフトウェアの無償バージョンアップ

御問合せ対応には、**QCサポートポータルサイト** (<https://sumitem.zendesk.com/>) を利用します。
ALM/QC・UFTに対するQ&A支援は、弊社の**QC/UFT Q&A支援サービス** をご用命ください。

開発・販売元

住友セメントシステム開発株式会社 情報システム事業部 QCコンサルティング部

〒105-0012

東京都港区芝大門1-1-30 芝NBFタワー3F

<http://www.sumitem.co.jp/service/qualitycenter>



IS 582379 / ISO/IEC 27001:2005/JIS Q 27001:2006
住友セメントシステム開発株式会社
本社事業を対象にISMS認証を取得しています



Microsoft, Windowsは、米国 Microsoft Corporation の米国、およびその他の国における登録商標です。
その他製品名などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。本資料に記載されているシステム名、
製品名などには必ずしも商標表示(TM・®)を付与しておりません。
本資料の記載内容は、その後ソフトウェアの改良により変更することがあります。